

危険の「見える化」事例集（第6集）

No.1 安全衛生情報の「見える化」事例

1-1：林業（下伊那郡根羽村）

事例：【安全に配慮した服装と保護具】

No.2 危険の「見える化」改善事例

1-1：製造業（長野市）

事例：【労働災害を契機とした改善】

1-2：製造業（飯田市）

事例：【労働災害を契機とした改善】

1-3：交通運輸業（千曲市）

事例：【階段からの墜落・転落災害の防止】

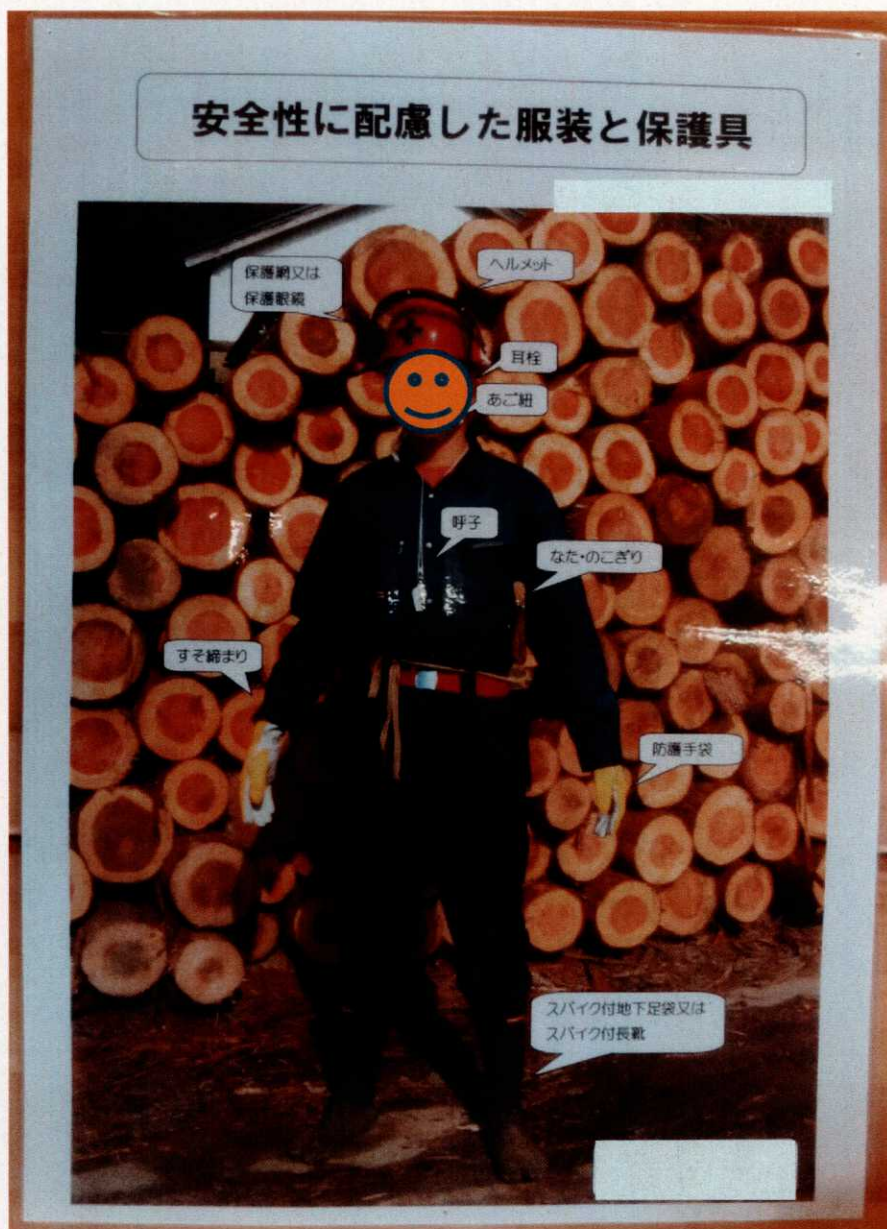
平成27年10月

長野労働局 労働基準部 健康安全課

危険の「見える化」事例

業 種：林業
所 在 地：下伊那郡根羽村
労働者数：約40人
好事例の対象：安全衛生情報の「見える化」

林業の現場で作業を行う際の安全に配慮した服装と保護具に関する掲示物を事業場内の見やすい場所に掲示したもの。



危険の「見える化」改善事例

業種：製造業 所在地：長野市

事例の対象：労働災害を契機とした改善

☆改善に至った契機

廃棄するためのドラム缶を4段に積むため、フォークリフトのパレットの上のドラム缶を移動させていたところ、積んであったドラム缶が横方向にずれて、右足がドラム缶の隙間に挟まれて負傷した。なお、ドラム缶の輪留めは1つであった。

災害発生状況

フォークリフトのパレットの上で作業をしていた

4段に積んだ
ドラム缶が横
方向にずれた



改善後



ドラム缶を積む高さを3段までとした



輪留めを1つから2つに増やした

☆改善状況

- ・フォークリフトの用途外使用を禁止するとともに、ドラム缶を積む高さを3段までとした。
- ・ドラム缶の輪留めを従来の1つから2つに増やし、ドラム缶の滑動防止の徹底を図った。
- ・廃棄するドラム缶は多くならないうちに回収業者に引き取ってもらうこととした。

危険の「見える化」改善事例

業種：金属製品製造業 所在地：飯田市 労働者数：40人

★改善に至った契機

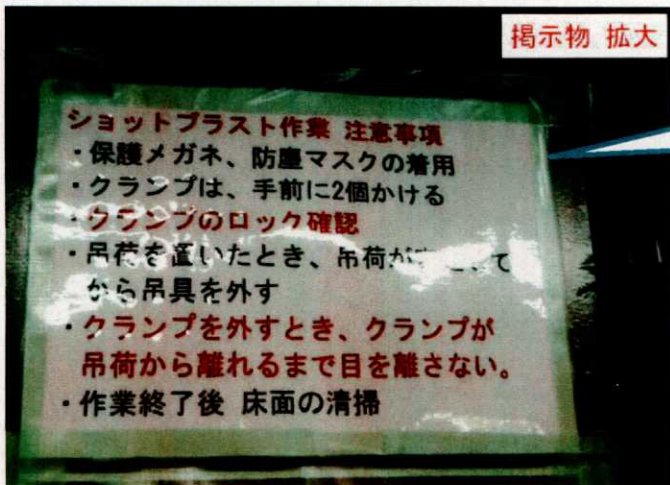
工場において、クレーンとクランプ（玉掛用具）を使用してH鋼をつり上げ、コンベヤー上に載せた後、H鋼からクランプを外してクレーンの巻き上げ操作を行った際にクランプがH鋼に引っ掛かってH鋼がコンベヤー上から落下し、クレーンを運転していた作業員がH鋼に足をはさまれる労働災害が発生した。この労働災害を契機として改善を実施した。

★改善状況

災害の発生した作業における注意事項を記載した掲示物を工場内の見やすい箇所に掲示して作業員に周知した。

この掲示物は、災害の発生した作業における注意事項を写真を用いて分かりやすく解説している。掲示物の詳細は、次のページの写真のとおり。





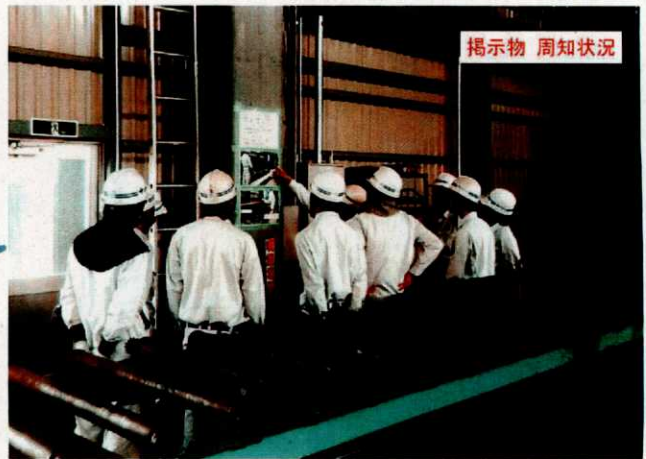
災害の発生したシヨットブラスト作業
全般の注意事項を記載した掲示物

H鋼からクランプを外してクレーンの巻き上げ
操作を行う際の注意事項を記載した掲示物
クランプを外す際や巻き上げ操作を行う際の
注意事項を写真を用いて解説している



玉掛け作業における注意事項を記載した掲示物
クランプの掛け方等を写真を用いて解説している

災害の発生したシヨットブラスト作業における
注意事項を作業員を集めて周知した



危険の「見える化」改善事例

業種：運輸交通業 所在地：千曲市

事例：階段からの墜落・転落災害の防止

階段からの墜落・転落災害の防止

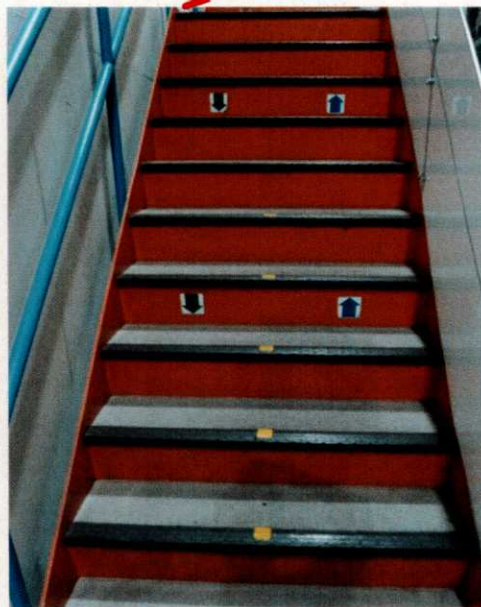
階段からの墜落・転落による災害を防止するため、

- ・手すりに加えて中さんを設けている。
- ・階段通行時のルールを定め、上りと下りの通行区分を明示している。
- ・踏面全体を滑りにくい材質とするとともに、端部に滑り止め（ノンスリップ）を設けている。
- ・階段最上段及び最下段に視認性に優れた蛍光テープを貼ることにより、踏み外しの注意喚起を図っている。

階段に「センターライン」の表示を行い、通行区分を明らかにしている。



視認性に優れた蛍光テープにより明示している。



踏面を滑りにくい材質としている。



踏面端部に滑り止め（ノンスリップ）を設け、滑りによる踏み外しを防いでいる。